

■2-11-8 レンタル請求内容を訂正する

レンタル請求書の内容を訂正します。

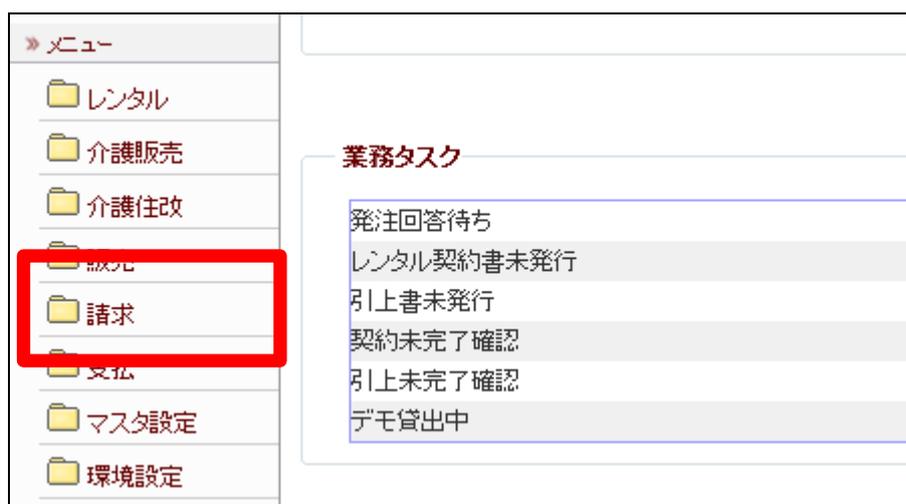
「レンタル一括売上取消」処理を行うことで、「レンタル一括売上」処理前の状態に戻します。「レンタル一括売上」処理前の状態に戻すことにより以下の処理ができるようになります。

受付入力の削除	受付入力を削除して請求内容を訂正します。詳しくは「2-2-2 レンタル契約内容を入力・削除する」をご参照下さい。
レンタル契約日の変更	レンタル契約の開始日変更を行い、請求内容を訂正します。詳しくは「2-2-7 レンタル契約の開始日を変更する」をご参照下さい。
キャンセル商品の入力または取消	キャンセル入力を行う。またはキャンセル入力の取消を行い、請求内容を訂正します。詳しくは「2-2-13 レンタル契約がキャンセルになったとき」または「2-2-14 キャンセル処理の取消を行う」をご参照下さい。
レンタル内容の解約または取消	解約入力を行う。または解約入力の取消を行い、請求内容を訂正します。詳しくは「2-2-16 レンタルの解約を行う」または「2-2-19 解約処理の取消を行う」をご参照下さい。
1ヶ月請求または半月請求への変更	レンタル売上計上基準を変更します。詳しくは「2-9-5 レンタル売上の単位数を変更する」をご参照下さい。

【ポイント】

訂正作業は「2-11-2 請求締め処理を行う」から「2-11-4 請求繰越処理を行う」までの作業が終っていることが前提となります。

1. 「請求」メニューをクリックします。



2.

メニューが展開されますので、「レンタル一括売上取消」メニューを選択します。

これ以降の処理は「レンタル一括売上取消」メニューで行います。

詳しくは「2-9-5 レンタル売上計上を取り消す」をご参照下さい。

